

竹田市立城原小学校統合準備委員会（第3回）会議録

日 時 令和8年5月27日（水）18時27分開会～19時20分閉会
場 所 城原地区館
出席者 委 員 14名（定数14名）
顧 問 2名（定数 3名）
事務局 4名（教育長、教育総務課長、学校教育課長、教育総務課長
補佐）
傍聴者 0名

1 開会

*「1 開会」から「5 役員選出・議長選出」まで教育総務課長が進行を行った。

2 委嘱状の交付

*委員への委嘱状の交付を行った。代表して城原地区自治会長会長（米納自治会長）本田 忠 様に対して教育長から委嘱状を交付した。

3 自己紹介

*委員、事務局の出席者全員で自己紹介を行った。

4 教育長あいさつ

*志賀教育長から開会あいさつを行った。

5 役員選出・議長選出

*事務局から提案を行い、以下のとおり役員を選出し承認を受けた。

会 長	城原地区自治会長会長	本田 忠 様
副会長	城原小学校PTA会長	吉野 秀樹 様
副会長	竹田小学校PTA会長	中村 徳幸 様

6 定足数の報告

*以降の進行は、議長である本田会長が行った。

*事務局から定足数の報告を行い会議が成立していることを報告した。

委員定数14名、出席14名、欠席0名

7 規約変更

*前回の委員会で、城原小学校統合検討委員会で統合を行うかどうかの検討について結論を出していただきました。今後は「統合検討委員会」から「統合準備委員会」として開催することが適当ではないかということで名称変更をご提案するものです。

*委員からの質問等はなく承認を受けた。

8 経過報告

*別紙資料のとおり報告を行った。

*委員からの質問等はなかった。

9 議事

(1) 現状、課題、共有事項等について

*教育委員会から、今後のスケジュールについて説明を行った。

令和8年度についてご説明します。一番上、議会の行です。令和8年6月議会に、城原小学校と竹田小学校の統合についての条例改正案を提出する予定です。あわせて閉校記念事業実行委員会への補助金を補正予算で計上する予定です。議決をいただきましたら、6月24日が最終日となるので、これ以降に執行が可能になります。上から3番目の「(3) 統合検討委員会、統合準備委員会」についてです。本日第3回目の開催で黒まるが付いています。本年度の次回の予定としましては、来年1月を考えています。これは下の方(8)で「閉校記念事業実行委員会」の設置を計画していますが、PTAの皆さん、役員の皆さん、自治会役員の皆さんなどは、こちらの実行委員会にも重複して参加される機会が多いのではと予想されます。城原小、竹田小の学校の先生方も事務レベルでの連携、情報交換をなさるとお思いますので、全員の集まる「統合準備委員会」としましては、今回と、次回1月末の閉校記念事業の前に開催することを基本として、その間、協議が必要な案件が生じましたら随時開催を検討するという

ことで考えています。

次にスクールバス、放課後児童クラブにつきましては、7月に○をつけています。保護者の皆さんがお集まりになるスケジュールなどもお聞きしながら1学期中には一度お話をしたいと考えています。竹田小の放課後児童クラブ「こねこ」の利用を希望する方のアンケート調査をしてから、スクールバスの運行表(案)を作成して、一度保護者の皆さんにご説明したいと考えています。

(4) P T A役員会・全体会については4月6日に1度お話し合いをさせていただきました。閉校記念事業実行委員会や記念事業の日程設定についてもご相談をしました。

(9) 閉校記念式典については、これまでの例によりまして2月開催を想定して○をつけています。白丹小学校と久住小学校の統合も令和9年4月統合目標で進んでいますので、日程調整については重ならないように白丹小学校の役員の方にも相談させていただいています。

このほか前回の第2回統合検討委員会でもご説明しましたが、本年度、竹田小学校の教室増築工事が予定されています。竹田小学校の教室の不足に対応するため保育所側に2階建てで2教室増やそうとするものですが、この工事日程につきましては施工業者が決定してから学校関係者の皆さんには説明に上がります。国の補助事業を活用することから補助金適正化法により交付決定前の「事前着工」が出来ません。7月中下旬から着手となりますので決まり次第、学校の方にはご説明したいと考えています。

*委員からの質問等は特になかった。

*城原小学校から

・城原小学校では、本田忠自治会長会長を実行委員長として、実行委員会を立ち上げていっているところです。記念式典に向けて、または学習発表会に向けてというところです。2月20日を予定しています。式典については、実行委員会でいろいろ練っていきます。学習発表会については、これまで同様に地域の方の力を借りて、心に残る城原の絆が再確認できるような学習発表会にしたいと考えています。常に中心は子どもの育ちと学びであると考えています。今、一番考えているのは、子どもに不安がないようにということで、不安を取り潰していくことを第一に考えている。地域の方、職員でもいろいろ案を出してい

っていますが、竹田小との交流についてもその中で考えていっているところで
す。1学期については、7月1日の瀧祭が竹田小学校でありますので、そこに城
原小学校も、校歌を歌ったり、昨年度の瀧音楽祭で歌った曲を1曲披露するで
あったり、竹田小の全校児童と一緒に荒城の月を、グランツたけたで歌いた
いと考えています。その他1学期はプールであったり、授業交流等を考えていま
す。2学期、3学期以降については、夏休み中に、竹田小の教職員、城原小の教
職員で案を練っていきたいと考えている。本年度の学校教育目標に、「自己変革
力」というのを入れました。自分で自分を変革する、多様な考えと盛んに言わ
れますが、そういう面もあるであろうし、自分でもっと高みを目指すとか、自
分の将来に希望が持てるような、そういう取り組みを今後していきたいと思っ
ていて、子どもにも自己変革力というところで話しました。

*竹田小学校から

・現在、竹田小学校は144名、来月1名転入生がいるので145名です。来年172
名の予定で、今年も市内で一番、南部小学校より多く、突出している学校です。
1年生と6年生が2クラスとなるということで、教室の増築という話が出てい
ます。今年4月に竹田小に着任しましたが、大変、子ども達は挨拶がよくて、
中にはちゃんと止まって「おはようございます」とあいさつをする子もいます。
時間を守る、遊び道具の整理整頓もきちんとするというので規律とか挨拶と
か、そういうところが今しっかりできているというふうに自負している。職員
のことに関しては、現在職員は22名います。学級担任だけではなくて、体育専
科教員、それから算数の教科担任制ということで専科の先生、プラス理科も専
科をしていますので、専門的にその教科をやる先生が配置できているのも少し
強みかなというふうに思っています。今年から登校支援員、多様なお子さんが
今いますので、不登校気味のお子さんとかいますけど、かつては、ワンステッ
プとして保健室登校とかがありましたが、そうじゃなくて登校支援教室が新た
に今年から作られ、そういった教室で勉強しています。また、特別支援学級で
あるとか、通級指導教室もあります。特別支援に関する支援員さんも2名配置
されているということで現在22名の職員が竹田小の職員となっています。
それから、本校は文部科学省の幼保小の架け橋プログラムということで、幼児
教育と小学校の円滑な接続というところで、竹田市のモデル校としてやってい

ます。今年もすでに幼稚園生と小学生の交流をたくさんやっています。小学校1年というのは、とかく何もできない存在というふうに扱われますが、そうではなくて幼稚園生のお世話をすることで、自分はお兄ちゃんお姉ちゃんになったんだっていうことを実感するような、そういった学びをできるような体制が今できているところです。その他、スクールバスやスクールタクシーの話が先程ありましたが、今現在宮城だとか岡本、明治すべて合わせると5コースありますので、それにプラスアルファで新たに1コースできるかなと思っています。最後に、地域の方にも関係するかなと思います。竹小っ子育成会というのがございまして、自治会の方から1世帯年間100円を徴収していきまして、学校に活用させていただいています。統合を重ねる中で、明治、岡本、宮城の方にも同意をいただいて提出していただいています。明日、育成会の会議があるので、城原の人にもとかいうことは私の口から言えないことではありますがそういった経緯がございまして、一応お知りおきくださいというところでお願いしたいと思います。

*各委員から

問：今、竹田小校長先生からあった、世帯当たりというのは、竹田中学校区であった青少年健全育成協議会とは別物ですか。

答：はい、別です。

問：今まで、ずっと小学校であったんですか。

答：旧竹田小学校の頃からだったようです。（了解）

問：校舎の改築・増築の件ですが、国庫補助を使うようですが、OKが出るのはどれくらいですか。

答：これまでの申請が、7月中下旬というのが、この制度です。急いでもらったりは、もちろん努力するんですが、ちょっとまだ5月、6月の制度じゃないもので、そこは以前からそういうのがわかっているのでスケジュールとして組んでいます。

問：夏ぐらいまで。7月ということは6月の議会に提案するんですか。

答：条例の方はですね。（了解）

問：ちょっと細かいことですが、スクールバスについてですが、竹田中学校の説

明会の時に、去年までスクールバスに乗るときに顔認証をやっていたのが、何かうまくいかないということで、今年から変わったと聞きましたが、小学校のスクールバスもそのようになったのですか。

答：そうですね。顔認証の方が保守、取り扱いが終わるので、タッチの方に今年から切り替えるようになります。統一ということになります。（了解）

問：もう1つは、竹田小学校の校長先生、教頭先生にお聞きしたいのですが、スクールバスに乗ったとき、距離的に考えてうちの子の場合、非常に車に酔いやすいのですが。竹田小学校まで8~10キロぐらいあって100%酔うんですよ。現状、ほかの5コースの中にそういう子達がいいますか。何か特別な配慮等はされていますか。例えば、登校したときかなり酔った状態であれば、少し休ませるとか可能ですか。

答：現状につきましては、車酔いがあるという状況の報告は児童からも、家庭からも上がっていない状況です。スクールバスなんですけど校外学習用でも使われておりまして、その際の乗車の場合はいかがでしょう。校外学習で乗って出られた際もやはり酔いやすい状況がおありでしょうか。

答：その時も同じです。

答：わかりました。そのケースは、こちらもこれまでなかったのです。

答：酔い止めを飲ませるにしても、朝4時間ぐらい効いちゃうので。酔わない代わりに、学校に登校した場合かなり眠い状態になります。調整が難しい。いろいろ考えていただくとありがたいのですが。少し朝、休ませるとか・・・。

答：わかりました。

問：PTAの中で話題になったんですが、地域行事の参加ですが、これがどの程度、城原小は今からの話になるんですが、明治や岡本、宮城のお子さんたちは、地域行事の参加。例えば城原の大祭、宮城であれば阿鹿野獅子等のお子さんの参加について、竹田小的にはいいのでしょうか。城原小も子ども神輿に参加しているので、可能でしょうか。

答：やっぱり地域に育つ子どもたちですから、そして地域で学ぶ、地域から学ぶということは非常に大切なことですので、ぜひ積極的に参加をしていただきたいと思いますと思っているところです。出席の扱いがどうかというのはまた別の話に

なるかというふうに思いますが、それを、何々があるから学校優先とかいうつもりは毛頭ありません。

問：教育委員会の方で、先程、業者が決まってからその工程とかをお話しするとあったんですが、保育園側ということしかおっしゃられていないので、1年間の行事予定が、草刈りだとか運動会、そういった行事が控えていますので、そういったときに、いつ頃、大体の目安でもいいので、大体いつ頃着工とか、工期とか、案でも結構ですでお示しいただくと年間の予定が組みやすといえますか、ずっと続けてきている行事とかもありますので、何かお示ししていただきたい。

もう1点は、昨年からの統合検討委員会から参加させていただいていますが、他のPTA会員の方にもいろんな話を聞いてみまして、皆さんからよく聞かれたのが、放課後児童クラブ。こねこのことですが、断られた経験がある方がよくある。入所希望を出しているんですが、理由は様々なようです。私も断られた経験があります。城原小の方は、面会に行かれたとのことですが、竹田小は行っていないので実態がわからない。その状況がわからないので、こういったことが本当になのか。年度途中の入所が可能だとか、断られたお子さんだとか、そういったところも入所可能なのかというところをお聞きしたい。

答：初めに、増築の関係ですが、今日は施設担当のものが出席していませんが、大卒で情報の方を、学校を通じてお知らせするようにしたいと思います。

こねこにつきましては、昨年度、運営の方とお話をして、今年度ですけれど見込み人数を見ながら、昨年度の城原の会長にもご協力をいただいて、何人ぐらいが竹田の方を希望しているという数字をもって、夢つとさんとお話をさせていただいて、その人数を見ながら「受け入れはできます」というお話をいただきました。そのあとの今お話を聞きますと、昨年断られた方がいらっしゃるのでしょうか。

問：僕が聞いたのは、一昨年です。皆さんに聞いたわけではないので。すべて把握したわけではありません。今回、校長先生がおっしゃったように、転入生が来られたときにキャパがない状態だと、転入生が希望されたときに4月の申込だけですとその方も大変だと思いますので、年度当初からのキャパ5人

とは言いませんが、数名のキャパをもった運営をしていただけると転入があった場合でもお願いできるのかなと思います。

答：そのお話の中で、たとえ今通っても、来年申し込まない人もいるかもしれないし、今年は行っていないけど、来年申し込む人もいるかもしれないので、本当に申し込みを受け付けないと、実数はどうしてもわからない部分がありますという話はしているんですが、おおよその規模として今 8 名ぐらいが希望しているようですということと、児童数の推移とか見ながら、来年が少し多い時期になるんですかね。そのあと、落ち着いたりするので、その辺を見ながら、私が、受け入れができる、できないというのを、お答えができないんですけども、お願いとか情報提供について、そうしたことをしながら連絡をとっていくようにします。また、その点もご報告をします。

10 その他

*会議結果、会議録の周知方法について以下のとおり提案し、了解を得た。

(周知の方法)

- ・会議の結果についてはなるべく早く会議録としてまとめる。
- ・会議録の内容確認は、会長、副会長（2名）が行う。
- ・その後、ホームページで公表を行う。

11 閉会

*志賀教育長から閉会のごあいさつを申し上げ閉会した。

(閉会時刻 19:20)